

嵐山カントリークラブ

2015年2月14日(土)／3月13日(金)

田中あすか
が、お届けします



CHGの会員さまがメンバーというご縁から、
埼玉県の名門「嵐山カントリークラブ」で
2月、3月にイベントを開催しました。

嵐

山CCは会員さまからもプレーしてみたいとリクエストが多く、2月のコンペ開催が決まった際には、当初予定していた組数よりも増やしたほです。

当日はこれまでのCHGのイベントではなかった、**ホールアウト後に「パッティングチャレンジ」というミニイベントを行いました。**

練習グリーンを1つお借りして、約10ヤードの上り・下りの2箇所のパッティングを1発勝負でチャレンジし、カップに1番近い方が勝ち！というルールです。

2箇所あるので、合計距離が最も短い方が優勝で、個人戦とチーム戦をしました。もちろん、カップインする方

もいましたので、その時は歓声が沸き起こっていました。

18ホールプレーした後だったので、疲れているかな!?と思いました。皆さん真剣そのもので、何度もラインをよみ直したり、前の人のボールの動きをかなり観察しながら楽しんでらっしゃいました！

結果、ご夫婦でご参加された奥様が個人優勝に輝き、嵐山CCの名物パイやケーキのセットを賞品としてお持ち帰りになりました。

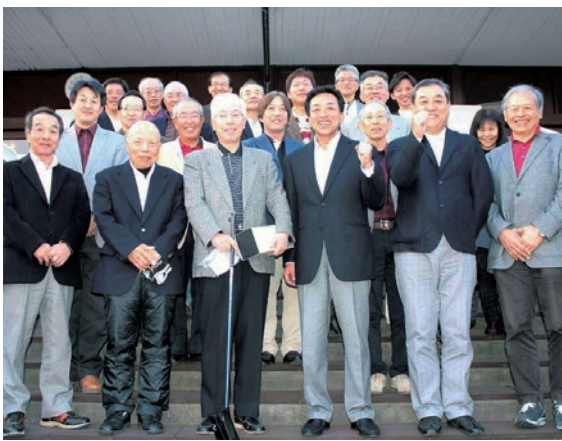


当

日は、バレンタインデー
だったので、スタッフ
からも参加者の皆さんにはサ
プライズでチョコレートを用意
していましたが、こちらも合
わせて喜んで頂けました！

そ

して、3月には半年
に二度の約100人参
加の大型コンペ「YONED
Aカップ」を嵐山CCを貸切
にして頂き開催しました。



2月のコンペはYONEDA
カップの練習ラウンドという
方も多かったようです。

8回目となるYONEDA
カップでは、これまでのYO
NEDAカップよりも「競技
らしさ」を出して、開催を
しました。

例えば：

朝のスタートホールにはテント
を張って、ルールの確認やスコ
アカードの記入方法を説明
しました。スコアの記入も、
これまでのYONEDAカップ
では各組で代表者1枚提出
でしたが、ダブルアテストに
してホールアウト後にもアテ
ストエリアでしっかりとスコア
確認をしました。

「競技って雰囲気があって、

緊張感が増すね！」

と、参加者の方もいつもと違
う雰囲気を楽しんでいまし
た。

参加者の方が口を揃えてお
話されていた嵐山CCの感想
は、「グリーンが速くて、パター
がかなり苦戦したよ…」とい
うことでした。しかし、「大
変だったけど、このグリー
ンはとても楽しい！」という
お声も多く頂きました。



2月、3月と連続嵐山CC
ではイベントを開催させて頂
きましたが、嵐山CCの支
配人さま、スタッフの皆さま、
メンバーの皆さまのご協力が
あって、開催ができました。
本当にありがとうございます。

憧れの名門コースでプレーで
きる喜びや楽しさをCHGの
会員さまに感じて頂けたこ
と、そして新しい試みをさせ
て頂きコンペ運営について改め
て勉強する機会を与えて頂
いたことを、本当に嬉しく
思っております。

今後も、多くの会員さまに
感動を与えられるイベントの
企画・運営できるようにし
てまいります。